

南山大学人類学博物館

# おでかけガイドマップ

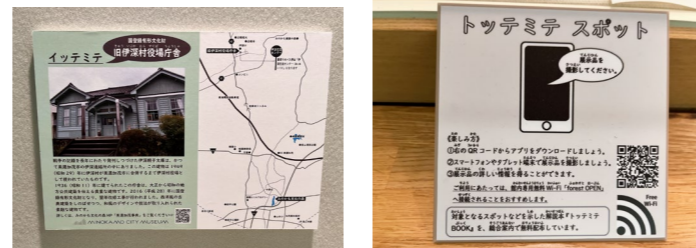
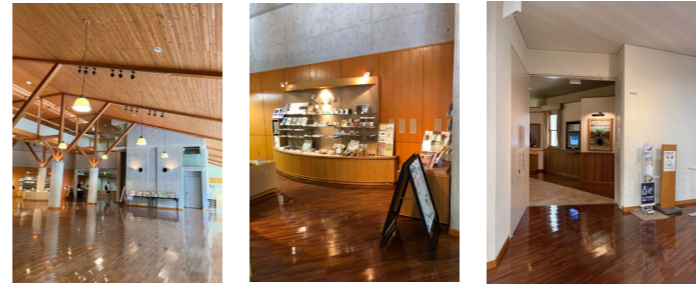
おすすめの遺跡・史跡/ミュージアム



## — みのかも文化の森 — 美濃加茂市民ミュージアム

美濃加茂市民ミュージアムは、自然豊かな「みのかも文化の森」の中にある、自然や考古、歴史、芸術、文化、さまざまな角度から美濃加茂市を知ることができるミュージアムです。ミュージアムでじっくり学んだあとは、みのかも文化の森を散策してみましょう。自然を感じたり、古代の遺跡や歴史ある神社を巡ったり、現代アート作品を鑑賞するコースがあります。楽しみ方は十人十色。自分なりの楽しみ方を見つけて、みのかも文化の森でゆったりとした時間を過ごしてみたいですか？

正面入り口をくぐると開放的なエントランスホールが！木の香りやあたたかみを感じる素敵な空間です。入って左手に総合案内所とミュージアムショップが。右手には企画展示室があります。さらに右奥に進むと常設展示室があります。常設展示室は美濃加茂市をいろんな角度から知るためのヒントがたくさん隠されています。



「ココミテ」と書かれたポップや、さわる展示も！関連する施設への案内「イッテミテ」やQRコードを読み取り、資料を撮影するとその資料の詳細説明を読むことができると「トツテミテ」も必見です！！！！



ギフチョウの標本が展示されています！現在絶滅危惧Ⅱ類になっている貴重なチョウ。山岳写真家・ナチュラリストの田淵行雄さんが研究したことも知られています。

住所 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1  
アクセス 鉄道：JR 美濃太田駅から徒歩 17分  
自動車：東海環状自動車道美濃加茂 IC から約5分、駐車場無料  
開館時間：9：00～17：00  
休館日：月曜日（ただし祝日の場合は開館し、翌平日が休館）、年末年始  
入館無料  
公式サイト <http://www.forest.minokamo.gifu.jp/>

※掲載の内容は2022年6月19日取材時の情報です。

2階の奥に「地域・防災情報室」というお部屋が。ここでは2種類のパネル展示を見ることができます。地域を知るための「このまちを歩く」と過去の災害の記録を学ぶ「もしものためのいつも」。このお部屋は、市の防災拠点施設として2021年11月にオープン。市役所庁舎が倒壊した際、ここに災害対策本部が開かれます。



みのかも文化の森はみどころがいっぱいです。9ヘクタールの敷地内にはミュージアムだけでなく、生活体験館と民具展示館、古代からの遺跡や現代彫刻などもあります。生活体験館は、明治時代後期の美濃加茂市内の養蚕民家を復元したもので、靴を脱いで、中に入ることができます。民具展示館には、養蚕や蜂屋柿、農耕に関する道具が展示されています。



エレベーターで展望室へ！



階段だと112段あります。標高132mからの景色は圧巻です。市内や県境の山々を一望できます。

イチオシ！…一押し？



野外に展示されている「重力質」。柱部分をゆっくり、ぐーっと押ししてみてください。

Museum Café  
美濃加茂市民ミュージアムにはカフェが併設されています。モーニングやランチ、おやつなど、森の景色を眺めながらいただくことができます。

